

保有個人データ訂正請求書

平成 年 月 日

郵便局株式会社 御中

(ふりがな)
氏名:

--

住所又は居
所:

--

〒 () TEL ()

受付印

--

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第26条の規定に基づき、下記のとおり保有個人データの訂正を請求します。

記

1 訂正を請求する保有個人データの名称等(対象となる保有個人データが特定できるよう、その名称等をできるだけ具体的に記載してください)

2 訂正請求の趣旨及び理由

(1) 訂正する内容			
(誤)		(正)	
(2) 理由			

3 本人確認等 (該当する箇所にし印を付し、必要な事項を記入してください。)

(1) 訂正請求者が本人の場合	
◎ 本人確認書類として、次のいずれかの書類を提示又は提出してください。 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険被保険者証 <input type="checkbox"/> 外国人登録証明書 <input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード <input type="checkbox"/> その他 ()	
<※ 上記書類の写しに加えて住民票の写し等を添付してください。>	
(2) 訂正請求者が代理人の場合	
a 代理人自身の本人確認書類として、次のいずれかの書類を提示又は提出してください。 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険被保険者証 <input type="checkbox"/> 外国人登録証明書 <input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード <input type="checkbox"/> その他 ()	
b 法定代理人の場合は、上記 a の本人確認書類に加え、以下の証明資料を提出してください。 ◎ 請求資格確認書類として、次のいずれかの書類を提示又は提出してください。 <input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 戸籍抄本 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 <input type="checkbox"/> その他 ()	
c 委任による代理人の場合は、上記 a の本人確認書類に加え、以下の証明資料を提出してください。 <input type="checkbox"/> 委託者が実印を押印した委任状 <input type="checkbox"/> 印鑑証明書	
<※ 上記 a の書類の写し及び上記 b 又は c の書類に加えて代理人自身の住民票の写し等を添付してください。>	
d 本人の状況等	
(ア) 本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年者 (年 月 日生) <input type="checkbox"/> 成年被後見人	確認欄
(イ) 本人の氏名 (ふりがな) _____	
(ウ) 本人の住所又は居所 _____	

(注意事項)

- 郵便番号はできるだけ記入してください。
- 電話番号はこの訂正請求書の補正の求め等が必要な場合に限り、ご連絡をするものです。任意となりますが、事務処理を円滑に行えるよう、できるだけ記入してください。

「保有個人データ訂正請求書」の記載に当たっての注意事項

1 「氏名」、「住所又は居所」の欄

本人の氏名及び住所又は居所を記載して下さい。ここに記載された氏名及び住所又は居所により、訂正決定通知等を行うこととなりますので、正確に記載してください。

なお、代理人による訂正請求の場合には、代理人の氏名、住所又は居所、を記載して下さい。

2 「訂正を請求する保有個人データの名称等」の欄

訂正を請求する保有個人データが記録されている個人情報データベースの名称など、訂正請求する保有個人データを特定できるような情報を具体的に記載してください。

なお、訂正する保有個人データの特定が十分にできない場合には、補正の求め又は確認をさせていただきます。

3 「訂正請求の趣旨及び理由」の欄

(1) 訂正請求の趣旨

どのような訂正を求めらるかについて簡潔に記載してください。

(2) 訂正請求の理由

訂正請求の趣旨を裏付ける根拠を明確かつ簡潔に記載してください。

なお、本欄に記載しきれない場合には、本欄を参考に別葉に記載し、本請求書に添付して提出してください。

<本人確認書類等>

保有個人データの訂正請求には、訂正を請求する保有個人データの本人であること（代理人による訂正請求の場合には、訂正を請求する保有個人データの本人の代理人であること）を示す書類の提示又は提出が必要です。

請求の方法により、必要となる書類は、次のとおりです。

① 本人による訂正請求の場合

保有個人データの訂正請求をする場合には、本人確認のため、運転免許証、健康保険の被保険者証、外国人登録証明書、住民基本台帳カード等の住所及び氏名が記載されている書類（以下「本人確認書類」といいます。）を複写機により複写したもの及び本人の住民票の写し又は外国人登録原票の写し（ただし、開示請求の前30日以内に作成されたものに限り。）を提出してください。どのような書類が本人確認書類にあたるのか分からない場合や、本人確認書類の提出ができない場合は、個人情報開示担当窓口にて事前にご相談ください。

② 代理人による訂正請求の場合

「本人の状況等」欄は、代理人による訂正請求の場合にのみ記載してください。必要な記載事項は、保有個人データの本人の状況、氏名、本人の住所又は居所です。

代理人が訂正請求をする場合には、代理人自身に係る本人確認書類又は本人確認書類を複写機により複写したもの及び本人の住民票の写し又は外国人登録原票の写しが必要です。

また、法定代理人の場合は、戸籍謄本その他法定代理人であることを証明する書類が、委任による代理人の場合は、保有個人データの本人の実印が押印された委任状及び印鑑証明書が必要です（いずれも、訂正請求の前30日以内に作成されたものに限り。）。

<記載された個人情報の取扱い>

郵便局株式会社（以下「当社」といいます。）は、訂正請求者の個人情報を保護するため、以下のような取り組みを行い、細心の注意をもって管理しています。

- ① 当社は、訂正請求者の個人情報については、個人情報の保護に関する法律を実施するために必要な範囲を超えて保有しません。
- ② 当社は、訂正請求者の個人情報の漏えい、その他の保有する訂正請求者に係る情報の適正な管理のために必要な措置を講じています。
- ③ 当社は、保有個人データの訂正請求業務に関して知り得た訂正請求者に係る情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的のために利用しません。
- ④ 当社は、法令に基づく場合その他一定の事由がある場合を除き、訂正請求者に係る情報について、個人情報の保護に関する法律を実施する以外の目的のために利用し、又は提供しません。